

メダカは**受精らん**が変化して、**子メダカ**となった。

人の子どもは、母親のおなかの**中**でどのように**成長**してたんじょうするのだろうか



ぎもんを解く！

母親のおなかの中での子どもの**成長**

胎児  
初め  
開いた

母親のおなかの中にある、生まれる前の子どもがいるところを**子宮**という。また子宮の中にいる子どものことを**胎児**という。

女性の体内でつくられた**らん**(卵子)と、男性の体内でつくられた**精子**が**受精**して新しい**生命**が成長していく。

人の**受精らん**は、**子宮**の中でおおよそ**38週間**育てられる。その間



に身長**50cm**くらい、体重**3kg**くらいに成長して母親から生まれる。

子宮の中にいる**胎児**の周りは**羊水**で満たされていて、胎児は**たいばん**と**へそのお**で母親とつながっている。そして、成長に必要な**養分**などは、**たいばん**から**へそのお**を通して母親から運ばれている。

わたしたちの体にある**へそ**は、**へそのお**とれたあとである。

わがたこと

人は**受精らん**からおおよそ**38週間**母親の**子宮**で育てられ、生まれてくる。**子宮**の中の**胎児**は、**羊水**に守られながら、**たいばん**と**へそのお**を通して母親から**養分**をもらっている。

まだまだ分からないことだらけだけど人ってすごいなあ。



おはらいね♡